

担い手の経営のライフステージに応じた支援

(11) 農業法人等経営改善現地研修会

農林中央金庫 福島支店 (福島県)

新規	継続
	○
	(平成 22 年 11 月)

1 動機(経緯)	今後の農業経営の改善に何が必要か学ぶ目的で、農業法人経営者を対象とした、農業法人等経営改善現地研修会を開催しました。 本研修会は、うつくしまふくしま農業法人協会と農林中央金庫が、平成 22 年度から共同開催しています。
2 概要	本研修会には、県内各地の農業法人経営者ら約 60 人が参加し、農業経営の効率化や競争力向上、儲かる農業の仕組みづくり等について学びました。平成 27 年より行っている「農業所得増大・地域活性化応援プログラム」の「経営相談機能の強化事業」を活用して講師を派遣しています。 初日は、経営技術研究所の藤井春雄社長を講師に、「トヨタ生産方式に学ぶ農業経営のカイゼン」をテーマとした講演があり、特に、「経営改善には人づくりが重要。指示するのではなく、理解させて自ら行動させることが大切」ということについて学びました。また、今回初めて農水省・東北農政局の職員の出席により、福島再生加速化交付金など県内農業者が活用できる補助事業を紹介したほか、県内農業の復興・創生について研修参加者と意見交換を行いました。 二日目は相馬地区の農業法人や水産加工施設を視察し、東日本大震災・原子力発電所事故後の復興の取組み等について学びました。
3 成果(効果)	参加者は「経営改善の参考になった」「経営改善に向けさっそく実践していきたい」などと話しており、うつくしまふくしま農業法人協会との連携強化および会員法人の経営改善や経営高度化支援につながりました。
4 今後の予定	引き続き農林水産業の成長産業化に取り組んで行くとともに、農業法人の経営改善や経営高度化を支援していきます。

【セミナーの様子 (1 日目)】



【視察の様子 (2 日目)】

